

# 骨髓バンク・いま、新たな一歩

## = 設立10周年 & NPO発足記念大会を開催 =

### 全国協議会 ニュース

発行所  
特定非営利活動法人  
全国骨髓バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03)3356-8217  
FAX.(03)3356-8637  
発行責任者:野村 正満  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

### 骨髓バンクボランティア憲章

1990年6月に13団体加盟のもと結成された私達全国骨髓バンク推進連絡協議会は、10年の歳月を経て、現在48の加盟団体によって全国各地で骨髓バンクの普及啓発、ドナー募集を中心とした草の根の運動を展開継続中です。

この10年間に日本の骨髓バンクの歴史は民間バンクから公的骨髓バンクへと引き継がれ、2500例を超える非血縁者間骨髓移植を実施するという、かつて予想し得なかった実績を積み重ねています。さらに新しい造血細胞移植の出現と国際協力の進展とともに、患者さんの移植機会がより大きなものになることが、期待されています。

しかし、患者さんにとっては移植の治療成績、コーディネート期間、経済負担等々改善されなければならない課題も多く、その闘病環境は必ずしも恵まれているとは言えないのが現状です。

そうしたことから、私たちは各種要望活動、患者相談窓口の開設、患者さんへの経済支援等多くの事業を行い、社会的な責任も大きなものとなっています。

そこで骨髓バンクの支援者、支援団体として、その役割と基本姿勢を社会に対し明らかにするため、設立10周年とNPO法人化に当り、「骨髓バンクボランティア憲章」をここに制定します。

#### 〔基本姿勢〕

私たちは、造血細胞移植を必要とする患者さんがより良い条件のもとに、ひとりでも多くそのチャンスに恵まれるよう、そしてドナーの安全が最優先で配慮されるよう希求しながら運動を継続し、骨髓バンクの発展充実に寄与します。

#### 〔自立と自律〕

精神的に自立した個人と経済的に自立した組織によって運動を継続し、骨髓バンクの健全な発展を妨げるいかなる力にも屈しない強い意志を持つとともに、広く社会の信頼と協力を得て活動するため常に自らを戒め品位ある言動に努めます。

#### 〔参加と共生〕

目的を同じくするあらゆる人々の参加を得て、愛によってのみ生かされるいのちがあることを共有の認識として地球上の総ての人々と共に生きる運動の実践に努めます。

#### 〔行政等との連携〕

事業主体、行政等との連携を深め医療その他の領域の専門家と協力し、パートナーシップを発揮してバンクシステムがより良い制度となるための努力を続けます。

#### 〔自己啓発〕

生活文化や医療の進歩に対し、深い理解と先見性をもって建設的でより良い提言を行うため常に自己啓発に努めます。

#### 〔運動方針〕

積極的な情報の公開を進めるとともに、運動体としての力が最大限発揮できるよう、十分な議論に基づいた民主的な組織運営に努めます。

2000年6月9日  
特定非営利活動法人  
全国骨髓バンク推進連絡協議会



「今日から新しい一歩を」と挨拶する海部幸世会長

全国協議会の設立10周年とNPO発足記念大会が、去る6月3日に東京の早稲田大学大隈講堂で開催されました。記念式典では、骨髓バンク事業の危機的状況を脱するための「緊急提言」やボランティア運動の新たな一歩を踏み出すにあたっての「ボランティア憲章」の採択が行われました。大会の様相を写真で紹介いたします。



「全国協議会10年の思い出」を語り合う笠原理事と福岡事務局長



バンクシステムの抜本的改革を提言する野村理事長



記念講演の丸山浩路(NHK手話キャスター)さんの話には会場は感動に包まれました



多田そうべいさんをはじめ、全国協議会のご支援を頂いた皆さんの皆さんに感謝状が贈呈された



大谷副会長が座長になって記念シンポジウム「これだけは言いたい、患者の本音」



「ボランティア憲章」(別掲)が庭野・下村理事から提案され、満場の拍手で採択された

## 総会 「特別決議」で厚生省に要望書

全国協議会の第11回通常(解散)総会と、NPO法人としての本年度の通常総会が、6月4日東京・新宿の全労済東京会館で、加盟48団体のうち33団体の出席(委任状15団体提出)で開催されました。総会では、諸報告・提案を満場の拍手で承認すると共に、前日の大会で提案されたバンクシステムの抜本改革を求める特別決議を採択し、今後厚生省をはじめ関係機関に提出していくことを決めました。

為による登録受付方式は、速やかに廃止すること。  
3. ドナー登録時のHLA検査費用の単価は、国際的な競争入札により決定すること。  
4. ドナー登録受付は、骨髓移植推進財団、地方行政、日赤、病院、支援団体等の何れもができる方式に改めること。

## 第2回 理事会報告

6月18日、事務局会議室にて

医療講演会&患者相談会  
全国リレー登録  
患者むけ冊子発行  
記念グッズ作成

後援申請等の承認  
入会の手続きに関して  
募金箱設置作戦の新たな動き  
※会員団体設置分の地元還元へ

来年度通常総会の開催地  
さくら子基金運営委員の任期設定

運営の諸規定の整備  
理事の辞任について  
※高橋真知子、村上順子両理事の辞任願いが受理された。

任意団体からの財産移管終了  
法人化にともなう行政機関諸手続完了  
総会特別決議にともなう要望書の提出  
会計報告

10周年記念事業の協議  
協賛金の方向性  
海外視察プロジェクト

特定非営利活動法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会  
2000年度通常総会 2000.6.4 Tokyo



### 心からのご寄付を ありがとうございました

5月23日～6月19日

東京レインボーライオンズクラブ	現金	100,000円
村上順子	現金	1,620円
八木茂	現金	3,000円
芝原信子	切手	2,010
日本火災海上保険(株)		
総合企画部広報グループ	切手	26,460円
匿名	現金	306円
神奈川県骨髄移植を考える会 (ピアノ三重奏)		
山田博	現金	100,000円
匿名	切手	180円
千賀大輔	現金	5,000円
二村悟	切手	630円
野村律子	切手	11,258
金巻節子	現金	300,000円
切明隆	現金	20,000円
骨髄移植推進財団	現金	30,000円
東京マリーナロータリークラブ	現金	20,000円
太田緑子	現金	30,000円
小澤洋介・三戸素子	現金	6,000円
上杉秀永	現金	2,000円
東ちづる	現金	3,000円
早稲田大学	現金	3,000円
(株)ニッド		
日本ドラッグチェーン	現金	3,000円
記念大会会場募金箱	現金	9,320円

#### ●佐藤さち子患者支援基金

板垣江真	現金	20,000円
切明隆	現金	20,000円

#### ●あやちゃん基金

佐藤直哉	現金	3,000円
小野寺南波子	現金	13,000円
勝俣義男	現金	2,498円 (敬称略)

#### 活動資金の援助をお願いします

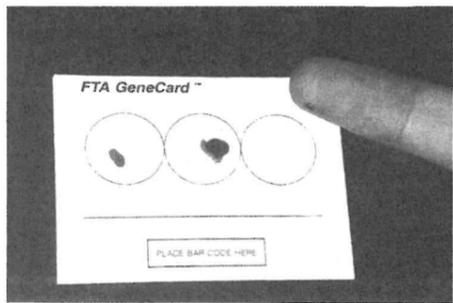
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

伊勢原ライオンズクラブ、足立眼科医院、高知県骨髄バンク推進協議会、にいがた・骨髄バンクを育てる会、平山敏雄(新潟)、金子和子(新潟)、陽田秀夫(福島)、福島県骨髄バンク推進連絡協議会、東京八王子シ

テイルライオンズクラブ、日本製薬(株)、東京新都心ライオンズクラブ、大日本製薬(株)総合研究所、神奈川県骨髄移植を考える会、ヤンセン協和(株)、羽生ライオンズクラブ、岡山骨髄バンクを支援する会、八潮ライオンズクラブ、横浜旭ライオンズクラブ、身延ライオンズクラブ、東京砦ライオンズクラブ、鷺宮ライオンズクラブ、戸田ライオンズクラブ、甲府舞鶴ライオンズクラブ、テルモ(株)血液事業TBU、東京羽村ライオンズクラブ、横浜戸塚西ライオンズクラブ、城北ライオンズクラブ、岩井ライオンズクラブ、川内骨髄バンクを支援する会、

# フィルター紙での ドナー登録

全国協議会は6月3日の記念大会での「緊急提言」、翌日の通常総会での「特別決議」、さらにそれらを踏まえた厚生大臣などへの要望書を提出しました。これらの内容は、ドナー登録時の方法を全面的に改めようというものです。では、新しいHLA検査のための方法とはどのようなものでしょうか。



写真のように自分で指先に小さく針を刺して、しみ出た血液をフィルター(吸着)紙に何滴かつけるだけで、ドナー登録は終了します。しばらく乾燥させ、ビニール袋に入れて、検査機関に送るだけです。つまり、採血は自分で行うので、医師も看護婦もいりません。

こうしてDNA検査が行われるので、従来のリンパ球の活性が必要な血清学的検査のように

時間には追われることもありませんが、従って、これまでの登録会で設けられた検査の人数や時間の制限もなくなります。さらには大量検査で大幅コスト削減も可能なのです。

一日も早く、新たな登録システムへの導入を望みたいと思います。

## マンガ 「ドナーちゃん」 連載開始

財団バンクのカットでもおなじみの大川はるみさんのマンガを今号から連載します。大川さんは、96年に骨髄提供。「とてもいい体験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱい毎日」と話されています。



## 各地の たより

各地のたよりを  
写真を添えて  
お寄せください。

### 鳥取 MAMO展&登録会

5月28日、倉吉体育文化会館のキャンペーン登録会に合わせ5月22、28日倉吉市のショッピングセンターで「MAMOのメッセージ展」を開催し、365名の方々にご来場頂きました。



開催中は、守君のメッセージ一枚一枚に涙を浮かべて見て歩く人や、「頑張ってください」と声をかけてくれる人もいて、私たちボランティアにとっても、心打つイベントとなりました。また、多くの方にご記入頂いた感想を読み、改めて感動が深まりました。

### 茨城 ビールとバルーン

5月14日、取手キリンビールフェスティバルが開催されました。茨城の会が参加するのは2回目となります。天気も良く数万人の人出となり、大変にぎやかでした。チラシ配り、鮭トバやバザー品の販売、そして今年

は、初めての試みであるペンシルバルーンにチャレンジしました。チャリティーで1個100円以上といても、会のメンバーには作れる者がいませんので、今回は、千葉の会の円東さんに力を貸して頂きました。長い風船がみるみるうちに色んな形になっていくのは、見ていて本当に面白いのです。まして子どもたちは余計です。あつという間に30分待ちの行列ができて

## 10周年記念事業への ご協賛ありがとうございます

2000年5月9日～6月19日

鈴木トミ子(個人)、岩間ライオンズクラブ ※敬称略

10周年記念事業(全国リレー登録キャンペーン、医療講演会&相談会等)を全国で開催する為には、まだまだ資金が足りません。協賛して下さる方(団体・個人)は、郵便振替にて振込用紙の通信欄に「10周年協賛金」とお書きの上、ご送金下さい。

郵便振替口座  
00150-4-15754

「特定非営利活動法人」  
全国骨髄バンク推進連絡協議会  
協賛金 個人 1口1万円  
企業、団体 1口3万円

**GET POWER! Regain!**

肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に 成人(15才以上)1日1回1本。  
J-リゲイン 100ml・194円 / リゲインA 50ml・500円 / リゲイン 50ml・291円

**100%あなたの心の味方です。**

心のやすらぎを求めすべてのひとに...  
あたたかい心の宅配便、メンタルデリバリーサービスは、  
前向きに力強く生きていくための  
100%あなたの心の味方...話し相手です。

メンタルケア協会の「精神対話士」  
当協会が派遣いたします「精神対話士」は、メンタルケアのスペシャリスト養成講座を修了し、厳正なる選考を経て協会に登録された、心のケアに関する専門職です。登録後も定期的なフォローアップを受けており、守秘義務については万全を期しております。

派遣の方法  
●ご希望の場所にお伺いし、まごころを込めて対話いたします。  
●料金25,000円(税込)  
(原則として週1回80分×4回)  
※メンタルケアのスペシャリスト養成講座(札幌・東京・大阪・福岡)の受講についてもご案内中です。

お問い合わせは...**メンタルケア協会**  
(会長 医学博士 市橋保雄、元慶應義塾大学病院長)  
デリバリー事業部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-6-1 原宿/レフランス549  
Tel.03-3405-7270 Fax.03-3405-8580  
http://www.nttl-net.ne.jp/mca E-mail:mca@sepia.ocn.ne.jp

しまいました。作る方は、殆ど休憩も出来ないくらいに盛況で、円東さんには本当にお世話になりました。これからは会のメンバーも、ペンシルバルーンをつくれるよう練習しようという事になりました。

今回のイベントでも登録の意志を示してくれたり、骨髄バンクについて質問したりしてくる方がいてボランティアとして大変励みになりました。楽しく、おいしい(もちろんビールが)活動のできた一日でした。  
(山崎晃子)